



月刊とべZOU Vol.11



まだまだまだ寒さが続く2月
の乗り切る秘訣は「お湯」にあり!?

2月4日には「立春」を迎え、暦の上では春がやってきたようですが、現実にはまだまだ寒い日が続いています。アフリカゾウは本来温暖な地域で暮らしている動物のため、寒さはあまり得意ではありません。それでも日本の冬を元気に乗り切ってもらうために様々な工夫をしています。その中でも最大の秘訣は「お湯」を飲むことです。

▼外に出る前にお湯を飲んでる砵愛



▲並んでお湯を飲むリカ（左）と砵愛（右）

壁にあるのぞき窓からお湯が出ています

まず朝一でお湯を飲み、体の中から暖まったところで外の運動場へと移動します。また、特に寒い日はお昼にもお湯を飲んでもらっており、のぞき窓から出てくるお湯を3頭が並んで順番に飲んでいたりもします。そのおかげか寒い中でも元気がいっぱい、楽しそうに媛と砵愛がじゃれあう姿も見せてくれています。厳しい冬もあと少し。ゾウたちも春を心待ちにしていることでしょう。

ゾウ担当のつぶやき

2月といえば節分。みなさん、豆まきはしましたか？豆をまくことで鬼(=病気や厄災)を退治し、1年の健康を祈願するという意味が込められているそうです。

実は物を投げるのが得意なゾウたちは、こちらに向かって時々砂を投げてくることがあります。それも素晴らしいコントロールで。特にイタズラ好きの砵愛は、油断している職員を見つけると、水をバシャッとかけてくることも…(汗)おかげさまでゾウ舎に鬼がやってくることはきっとないでしょう。



ゾウの視力はどのくらい？

大きな体につぶらな瞳。そんなゾウの視力はあまりよくないと言われています。しかし、それでもきちんと職員1人1人を見分けて、私たちの行動をしっかりと観察していると感じることはたくさんあります。

エサやりの際にも、エサが転がっていった方向はしっかり見えているようで、遠くへ転がってもちゃんと拾いに行ってくれます。さすがに足元は視界に入らないのか、最後は鼻でエサの位置を探りながら上手に拾い上げています。

ゾウのエサやりイベントに参加した時には、ぜひゾウの視力や鼻でエサを探る様子などにも注目してみてください。

エサやりイベント

ゾウ様のランチ 実施中!

土曜・日曜・祝日の11:30～ 参加費500円、限定20組の参加となります。参加チケットは管理事務所(正面ゲート横)にてお買い求めください♪

「ゾウキーパー奮闘記」公式HPにて更新中!

こちらチェックしてみてくださいね→

